

胃集検通信

〔日本消化器集検学会関東甲信越地方会機関紙〕1部頒布定価1,000円(千共)

題字・黒川利雄先生

季刊 NO. 30

発行所
日本消化器集検学会
関東甲信越地方会
(〒111)東京都台東区浅草橋2-28-7
野田ビル
発行兼 関東甲信越地方会
編集者 編集委員会

視点

「細川政権は、われわれが造ったのだ」と言った物議をかもしたテレビ関係者が、しばしば新聞雑誌をにぎわしたのには有名だ。何んといつても、一般人の話題となる情報源としては、近頃は圧倒的にテレビが多い。

あの短い時間に、要領よく、過不足なく事実を伝えるのは、ほとんど不可能に近いのだから、とかく部分を強調するのが日常のこととなつて、偏った情報が茶の間に直通する。また、そ

「がん」と「火」

世話人代表
国立がんセンター名誉院長
市川平三郎

それは言つても、患者とそれを逆用する人達も出てきて、冒頭のような傲慢な発言をしてしまふのだから。医学・医療の分野でも同じで、「もうすぐ、すべてのがんは完全に治るようになるぞです」と言われて驚いたら、慢性骨髄性白血病の悪化に陥る患者の遺伝子病がみつかったという話が新聞に出ていたという。素晴らしい進歩には違いないが、どうしてそれが「すべてのがん」が治るようになるとか「もうすぐ」という言葉に結びつくのだろうか。

か集検受診者は、一般人の代表みたいなものだから、この種の話にはすぐに飛びつきがちだ。

温熱療法という新しい治療法ができて、手術でも放射線でも化学療法でも効かないがんが効く、と聞けば、極度に進行してあと一・二週間しか余命のないと思われ患者さんにまで「温熱療法をやってみよう」と診断と治療方針まで決めてしまつて紹介してくる代議士先生もいた。

さらに、身近な人の例を知つて、すべてを断定してしまふ人も多い。「がんになったら、やっぱり駄目です」といった類だ。

もの凄く進行したがんの患者さんの親戚が、「近頃は、胃がんは内視鏡で切り取ることができるようですが、それをやってみようか」という質問も多「さい」という。言われた医師が驚いて、それは無理でしょう、と言つと、「あの医師は数だから」と言い出す。

テレビで、あの人は気力でがんを克服した、立派だ、と言え、すべてのがんは気力で治ると思つてしまふ。なんとこのことだ。一般に新聞・雑誌もそういう傾向

向があるが、特にテレビでは、短時間に右か左か、答えが出ないと気がすまないようだ。

このあたりを区別できるのが、素人と専門家の違いなのだろう。

第48回地方会は10月14日
放射線技師部は10月15日

第四十八回地方会は、平成六年十月十四日(金)東京・お茶の水の全電通会館で開かれる。会長は丸山雅一、副会長は藤井照己氏。

長い間、制定そのものに前向きではなかったのだから、一歩踏み出したのは確かだが、推定規定が盛り込まれず、開発危険の抗弁を企業に認められたのは、余りに企業寄りといはなければならぬ。

消費者重視の細川内閣はどのように裁くのだろうか。注目したい。

生命の延長とQOLの向上 —がん治療の究極ねらい—

第十五回癌の生存時間研究会(当世話人、鯉江久昭弘大教授)は、十一月二十日、弘前文化センターホールで行われ、特別講演で東北大久道茂教授は「救命時間と効用値について」次のように話した。「がん治療の目的は、がん患者の予後をできるだけ延長させ、しかもQOL(生命の質)を向上させることである。どちらかを重視するかは、患者あるいは家族の考え方や好みによって判断される」と。これは、その抄録である。

平均寿命これはゼロ歳児の寿命、例えば一九九〇年代から一九九〇年代まで、男の場合は四二・八歳から七六歳まで、女は四四・八歳から八二歳まで。実に三三歳から三六歳まで延長している。

これは医療技術が進歩したこと、保険が普及したこと、原因となつて伸びている。こうしたことは果たして喜ばしいことなのか、という疑問がわいてくる。

活動的平均余命であればいいが、寝たきり、あるいは苦しんで生きているのでは意味がないのではないかと、ということだ。

ある年齢に達したら、平均余命に対して、アクティブであるかどうか。このことが非常に問題である。

期待効用値の高い方は、人は期待効用値(結果の効用値と結果の起こる確率をかけたもの)の高いものを選ぶ。効用値は個人の好みでもある。

また、赤字保険者は、一九九〇年度で前年度より四九保険者減少し、保険者数・金額共に年々減少の傾向であるが、高額赤字保険者の固定化・常連化等の傾向が顕著化している。

厚生省は十一月五日、平成四年度国民健康保険の財政状況についてまとめた。それによると、平成四年度における国保の収支決算の結果は、二、三四二億円の赤字(対前年度伸び率一七・八%)となり保険料(税)収入は二兆四、六七三億円(対前年度伸び率一・〇%)となった。

ところが、この答申をまとめた国民生活審議会(会長・加藤一郎氏)、消費者の立証の負担を軽くする「推定規定」が見送られている。

PL制度(製造物責任制度)が、一九九五年中に施行される公算が大きい。PLはプロダクト・ライアビリティの略。欠陥製品によって消費者が被害を受けた場合、法廷で原告の消費者が、被告であるメーカーの過失を立証できなくても、製品に欠陥があったことを立証すれば、損害賠償を受けられる制度。高度化した製造技術について、専門技術に乏しい消費者の負担を軽くし、救済するの狙いである。

T-粒子技術が、間接撮影用フィルムを変えた!

高鮮鋭画像のコダック PFH フィルム。

T粒子孔技術が光吸収率の大幅アップに成功。高鮮鋭画像の間接撮影用フィルムを実現させました。ハイシャープネス、高解像力、そして、足切りのいいコントラスト。迅速処理のコダックPFHフィルムは、これまでになかった診断情報量を提供します。

- ハイシャープネスで、くっきりとした画像。胸部、胃の描写にすぐれ、とくに二重造影の診断に威力を発揮します。
- スケが良く、高濃度部がつぶれにくくなったため、どんな部位でも、また造影部分でも、診断しやすい画像が得られます。
- 90秒から、210秒の現像処理が可能です。
- 感度は、画質重視の標準感度。撮影条件の設定が容易で、カブリが低く、粒状性の良いイメージが得られます。
- 1-1間接用としてマスターベースPFHを、1-1及びミラーカメラ用としてアセートベースPFHをご使用ください。明室で装填できます。



KODAK PFH Film The new vision of Kodak

資料のご請求およびお問合せは下記へどうぞ。
日本コダック株式会社 メディカル イメージング事業部

東京営業部 〒140 東京都品川区北品川4-7-35 御殿山南ビル ☎(03)5489-2830
東京営業部二部 〒330 大宮市仲町1-104 大宮中野AKビル ☎(048)643-9500
中部営業部 〒460 名古屋市中区丸の内3-20-22 平和生命丸の内ビル ☎(052)953-6950

関西営業部 〒550 大阪市西区新町1-13-3 山川ビル ☎(06)534-7080
中国営業部 〒730 広島市中区八丁堀16-14 第二広電ビル ☎(082)222-9325
九州営業部 〒812 福岡市博多区博多駅前1-2-3 友邦博多駅前ビル ☎(092)413-8460

Konica

集団検診に最適なダブルガンタイプと超高感度タイプ

QFは高鮮鋭度で豊かな階調を持った、90秒処理が可能なダブルガンタイプのオルソフィルムです。

- 幅広いラチチュードにより、胸部撮影や胃部造影撮影にご使用いただけます。

GSは被曝線量を軽減し、超高感度を誇るミラーカメラ専用のオルソフィルムです。

- 胸部造影をはじめ、胃部造影撮影に適した写真特性をそなえています。
- 超高感度にもかかわらず粒状性に優れ、カブリも少なくクリアな写真が得られます。

コニカ株式会社
163 東京都新宿区西新宿1-26-2 TEL (03) 3349-5175(代)

コニカX・レイフィルム(間接撮影用)
QF・QF-P/GS

早期発見が決め手 —末舛総長、癌の全てを語る—

国立がんセンター総長の末舛恵一氏は、平成五年九月十日のガン征圧全国大会(高知市)の席上、「がん治療の最前線」と題して次のように特別講演した。「がんの治療率は確実に向上している。しかし、新薬開発はむずかしい。いろいろな治療法が試みられているが、今のところ極め手は、検診と早期発見にまさるものはない」と。これはその抄録である。

治療率確実に向上

国立がんセンターができた三十一年前、がんの治率は四〇%だったが、今は五五%で一年に〇・五%ずつ成績が上がっています。最大の理由は、早期診断、早期治療です。かつては、小さな胃がんでも胃の三分の二も取る治療をしていましたが、最近では内視鏡を入れ、レーザーで焼く、大腸がんの場合もそうです。小さな乳がんを外科で取り、放射線をかけて乳房を大きく壊さないですむようになりました。

QOLを重視

私の専門は肺がんですが、診断が大変に難しくなりました。しかし、最近ではCT(コンピュータ)で早期がんでない場合は、外科単独か放射線や化学療法と一緒にやる集学的治療。学問を一人の患者さんの上に集めて、それぞれの能力のうまいバランスで治療します。

新薬開発はむずかしい

昔は患者さんの命を助けるだけでよかったのですが、技術の進歩とQOL(生活の質)重視の昨今では、がんが治ったうえに人間らしい生き方ができるように、直腸がん、膀胱がん、乳がんなど、機能を残す外科を目標にしています。

がんは遺伝子の病

がんは遺伝子の病気で、遺伝子の病気が遺伝子としての変化をとらえれば早期診断ができるのではないかと。遺伝子の働きを元に戻せれば、治るのではないかと。学者たちは遺伝子治療について猛勉強中です。そして、理論に基づいたがんの診断治療が生まれつつあるという事です。

がんは遺伝子の病

「がんを防ぐため12カ条」は杉村隆日本対がん協会長がつくられ、がんの予防の

高齢者世帯二〇年後一千万 厚生省調査約三倍増加

二十年后には、一世帯の平均人員が現在の二・九九人から二・五五人に減り、お年寄りの一人暮らしか夫婦のみの世帯は、三倍近い約一千万世帯になる。厚生省が十一月十八日付で発表した日本の世帯数の将来推計で明らかになった。

増加率は人口の四倍以上

一〇一〇年には五〇一八万世帯に増加すると見通される。二〇一〇年までの二〇年間の増加は約一〇〇〇万世帯で、これは一九七〇年から一九九〇年までの二〇年間の増加にほぼ等しい。また、一九九〇年から二〇一〇年までの世帯増加率は人口増加率の四倍以上と大きい。

高齢世帯は三割に

世帯主年齢六五歳以上の高齢世帯の総数は、一九九〇年の六五八万世帯から二〇一〇年には一〇七六万世帯、二〇一〇年には一四七九万世帯へと増加する。

世帯人員は減少

平均世帯人員は、一九九〇年に三人を割りこみ、一九九九年には二人を割りこみ、縮小傾向は続き、二〇一〇

夫婦のみ、単独は増加

一九九〇年から二〇一〇年にかけて、「夫婦のみの世帯」が六二九万世帯から一〇九〇万世帯へと四九〇万世帯増加する。

緩和ケア病棟十棟に 病床は二〇三床

厚生省は九月二十九日付で「緩和ケア病棟」一病棟承認した。「緩和ケア病棟」は、保険医療機関が有する病棟が、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(昭和三十三年六月厚生省告示第一七七号)の規定に基づく緩和ケアを行う病棟として、厚生大臣より承認されたものである。

高齢夫婦のみ二・五倍に

一九九〇年から二〇一〇年にかけて、高齢者世帯で「その他の一般世帯」が横ばいの他は、「夫婦のみの世帯」が二・三万世帯から五・三万世帯へと二・五倍の増加、

病床は二〇三床

今回の承認によって、わが国の緩和ケア病棟を持つ病院は一〇病院、二〇三床となった。

緩和ケア病棟を持つ病院

(平成五年十月一日現在)
▽財団法人慈心会・医学研究所付属坪井病院(福島県、一八床)
▽医療法人社団至恩会・上尾産生病院(埼玉県、一三床)
▽国立がんセンター東病院(千葉県、二五床)
▽救世軍清瀬病院(東京都、三〇床)
▽長岡西病院(新潟県、二二床)
▽富山県立中央病院(富山県、一五床)
▽社会福祉法人・聖隷福祉事業団三方原病院(静岡県、二七床)
▽淀川キリスト教病院(大阪府、二三床)
▽神戸アドベントリスト病院(兵庫県、八床)
▽福岡山栄光病院(福岡県、二二床)



だけど
がん保険だけでは
がんは防げません。



例えば
緑黄色野菜を
いっぱい取る。

- (がん)の予防に有効な12カ条があります。ご参考までに。
- ①食卓は彩り豊かに②毎日変化に富んだメニューを③食事の量は腹8分目、脂肪はとりすぎない④お酒はほどほどに⑤煙草はひかえて⑥ビタミンと食物繊維はたっぷり⑦塩分は少なく、熱いものはさまして⑧焦げた部分は食べない⑨カビのはえたものには要注意⑩日光にはあたりすぎない⑪適度なスポーツでストレス解消⑫体はいつもキレイに清潔に。

- そして、早期発見のための定期検診をぜひおすすすめします。
- その上に、大きな保障のがん保険に入っておけば安心です。

スーパーがん保険

〈がん保険〉と〈介護保険〉のハイオア
アメリカンファミリー生命保険会社
〒163 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル12階
(03)3344-2701代・お客様相談センター (03)3342-1660
(国立がんセンター掲載)

計画的総合検診が効果的

車胃集検の拡大も

第三十一回日本消化器集検学会秋季大会（九月二二〜二四日、神戸市）シンポジウムで、島根医科大学第二内科の池田敏氏は、「計画的消化器総合集検による地域住民を対象とした車胃集検の拡大」について次のように話した。「三年間隔で重点的に胃集検を行えば、検診効果も期待できるし、計画的な複合検診は効果的である」と。これはその抄録である。

三年間隔で総合検診

われわれは昭和五八年よりモデル地区を設定して消化器総合検診を行っており、その成績より地域住民を対象とした車胃集検の拡大の可能性について検討した。島根県下A町で町内を三地区に分けて一年に一地区を検診する計画検診とし、平成四年で三巡目が終了した。検診は複合検診の形をとり、胃集検と同時に便潜血検査、肝機能検査、腹部超音波検査を行った。

精検受診率は八七・三%

昭和五八年から平成三年までに本検診を延三八九八人が受診し、四〇・六九歳の住民の受診率は一巡目八六・九％、二巡目七六・〇％、三巡目七三・五％であった。本検診を含めた町全体の胃集検受診率は昭和五八年以後は常に三〇％を越え、平成元年には四〇・三％に達した。要精検率は二・九％とやや高率であったが、精検受診率は八七・三％、発見胃癌は七例（うち早期癌六例）であった。

モデル地区胃癌死減少

検診の効果を見るために、モデル地区の胃癌死亡の実態を調査し、通常の車胃集検のみを行っている隣接するS町と比較した。S町の胃癌検出率は昭和五八〜六〇年は一〇・二〇％、その後は二五％程度である。

複合検診が効果的

三年間隔で重点的に胃集検を行うという方式でも十分な精度を保つことが可能であり、検診効果も期待し得ると考えられた。また、未受診者の掘り起こしのためには計画的な複合検診が効果的と考えられた。

胃集検の現場から(16)

神奈川県労働衛生福祉協会
消化器診断部長

窪田 博吉



窪田博吉部長

千葉市が政令指定都市になってから二年近くたつた。それで何がどう変わったのか。一人の千葉市民の実感では何も変わっていない。そもそも政令指定都市なるものがよく分からない。何でも人口が百万以上というのが条件のひとつらしい。しかし千葉市の人口は正確には百万に達していない。このあたりから既にはつきりしない。

平凡社の大百科事典にあたってみたが出ていない。百科事典はいつの時役立たないという何時だったか山本夏彦が書いていたのを思い出した。市役所にきてみよよと思ったがやめた。今はそれ程の元気がない。年齢のせいかな。

私の住んでいるあたりは緑区と命名され、駅の向こうには区役所が建つた。大きいのか小さいのか評価しようにもないが、これで確実に住民税は高くなると覚悟した。

実生活は何も変わらないと書いたが、ひとつだけ変わったことがある。公的な届出とか私的な契約書などの書類に書き入れる住所が今迄は千葉県千葉市××町××区××丁目××番××号だったのが千葉市××区××丁目××番××号と千葉市の上にあった千葉市が消えたのである。このことから県と政令都市は地方自治制度の上で同格であろうと推定される。しかし、これも一市民にとつ

てはどうというかな。緑区と命名され、駅の向こうには区役所が建つた。大きいのか小さいのか評価しようにもないが、これで確実に住民税は高くなると覚悟した。

個人に始まって社会一般の組織にあるステータス・シンボルという奴がそれである。かつてアメリカには世界一といわれるものが沢山あった。

今、政令指定都市のそれは都市交通システムに現れているように見える。就中地下鉄は大都市のシンボルではなからうか。戦前六大都市とよばれた都市には神戸を除いて地下鉄が

あるし、新参の札幌や仙台も地下鉄を持った。ただし仙台は開設後赤字に悩んでいると聞く。身分不相応の結果といふべきか。

千葉市はモノレールである。レールとそれを支える支柱の列が延々と伸びて視界をささぎる。千葉駅はその支柱に開かれて正面は見えなくなってしまう。これは電柱を地下に移すの逆方向である。やはり地下鉄の方がスマートである。

その昔、都市交通の主役は路面電車であった。「吾輩は猫である」のなかで苦沙彌先生宅に集まる常連の会話にも出て来るし、四国から帰った「坊ちゃん」の再

就職先は街鉄だった。やがて地方の都市にも路面電車は走るようになる。それが今は自動車に追われて天に上るかに潜ったということなのである。

大都市化のなかで当てどなく漂うかに見えるのが胃集検である。人口百万を越える大都市で一万や二万の胃集検をするのはむしろ空しくさえ感じられる。

一方、企業の集積は家族をふくめて完璧とはいえないまでもかなり充実している。この企業検診と住民検診のギャップを埋める方法として商工会議所とか法人会などの集積がある。地域検診の新しい方向といえる。

農業中心から商工業中心へ、コミュニティの再編成が進んで行く。その先に何が待っているのか。

始めに何も変わっていないと書いたのだが、もう一つ大きな変化を挙げねばならない。

それは毎年夏が来ると朝夕な聞こえていた時鳥の音が政令都市制定以来遠のいてしまったことである。今度の夏には来てくれるかも知れないという期待もあるのだが、空しい期待になりそうだとこの予感の方が強い。

政令指定都市の影響は着実に進んでいるようだ。緑区などという区名と裏腹に今日も何処かで緑のもとである木が伐られていることだろう。

国保中央会の「国保の財政運営の在り方に関する検討会」は同検討会内に、基金の取崩し基準部会と保健施設事業検討部会を設置、十一月十八日、保健施設事業検討部会の初会合を開いた。

「在り方検討会」は今年七月、中期財政運営に必要な基金の規模を示したが、その後、この基準を越えた場合の取り扱いについて照会が多かったことから、両部会が設けられた。

取崩し部会では、取り崩しの理由や方法、効率的な資金運用、保健施設部会では、保健施設事業の基本的な方向などが検討される。

調査は、平成五年八月に、全国の満二〇歳以上の男女二〇〇〇人を抽出し、調査員による面接調査により実施された。有効回収数は二、四六二人（七三・一％）

この調査は保健・医療の基礎資料を得るため、昭和六十二年から実施。

厚生省は十月二日、一九九一年度（平成三年度）の「国民健康保険医療費マップ」を発表した。都道府県や市町村ごと加入者一人当りの医療費を比べたもので、全国平均は二十三万二千元（昨年度より一万六千元増）。都道府県間の最大格差は、約二・一倍、市町村間では約六・〇倍である。

最高は北海道

都道府県別で一人当りの医療費は高い順に北海道三十二万三千元、次いで山口県三十三万五千元、広島県三十三万五千元、富山県二十九万八千元、高知県二十九万五千元の順。

一方、最も低いのは沖縄県十五万七千元、千葉県十六万八千元、埼玉県十八万八千元、茨城県が共に十八万八千元などとなっている。

北海道での医療費が高いのは、病床数が多く、医療費が高く入院比率が高いことなどが原因とみている。依然として「西高東低」の傾向は変わっていないが、西日本に病床数が多いことが原因とみられる。しかもこの傾向は調査を始めた一九八六年から変わっていない。

低いのは東京・沖縄

市町村別では、医療費の高い順に、泊村五十三万九千元、大滝村五十三万三千元、歌志内市五十一万五千元、赤平市五十四万四千元、三笠市五十二万二千元といずれも、北海道の市・村で占められている。

医療費の低い方は小笠原村九万九千元（東京都）、北大東村九万九千元、与那国町十萬三千元（各沖縄県）、青ヶ島村十萬三千元（東京都）、上野村沖繩県となっている。

地域差指数でも北海道

一人当たりの医療費は、高齢者人口の比率が多ければ高くなることから、年齢構成を補正して、全国平均をひととした「地域差指数」を算定した。

この指数でも、やはり北海道がトップで一・三三、次いで福岡県、大阪、徳島、低い方は千葉、長野、山形、山梨の順。

平成三年社会保障給付初めて四〇万超す

厚生省はこのほど、平成三年度社会保障給付費推計の概要をまとめた。

それによると、①平成三年度の社会保障給付費の総額は五〇兆九二億円で初めて五〇兆円を超えた。

また、国民一人当たり社会保障給付費は四〇万四千元と初めて四〇万円を超え、一世帯当たりでは一二万七、一〇〇円となった。

技術の日立
これからは

スーパーアイランドです。

HITACHI

検診車へヨコ積みするときでも「60cmの映像系タテスライド」・「逆傾斜45°」と機能を大きくし、さらに「映像系のヨコスライド」を装備して天板のスライドをなくしました。「設置スペースが絶対的に狭い検診車にスペース効率良く搭載でき、しかも検診効率を良くし画質を向上させる。」

この日立のコンセプトをさらにつぎつめたのが「スーパーアイランド」です。

胃集検用X線装置
TU-MA5N

腹部超音波で早期発見 —救命可能に期待高まる—

第三十一回日本消化器集検学会秋季大会(九月二二〜二四日、神戸市)ワークショップで、日赤熊本本部健康センター三原修一氏は、「腹部超音波検診にて発見された悪性疾患の実態」と題して次のように話した。「腹部超音波検診によって、従来予後不良とされていた肝、胆、膵、腎癌をはじめ、多くの悪性疾患が早期に多数発見されるようになった」これはその抄録である。

腹部超音波は有効

われわれは、一九八三年(昭和五八年)八月から、人間ドックおよび地域・職域において、肝、胆、膵、腎、脾臓を対象とした腹部超音波スクリーニングを行なっており、一九九二年(平成四年)三月までの延べ受診者数は三三三、六五四人、重複受診者を除く実質受診者数は一五二、二六一人であった。今回、この中から発見された悪性疾患症例の現況および予後等を分析し、腹部超音波検診の有効性について報告する。

生存期間延びる

発見された悪性疾患は、肝細胞癌二一六例(実質受診者に対する発見率〇・〇八%)、胆のう癌四七例(〇・三%)、膵癌二六例(〇・二%)、腎細胞癌一〇八例(〇・七%)、転移性肝癌二二例(〇・一%)のほか、胃癌、前立腺癌、尿管癌、平滑筋肉腫各三例、大腸癌、子宮癌各二例、肝血管肉腫、脂肪肉腫、肝カルチノイド、腎癌、膀胱癌、慢性骨髄性白血病など各一例が発見され、計三六一例(発見率〇・二四%)であった。

悪性疾患発見率は、男女とも加齢とともに上昇し、特に五〇歳以上の年齢で高率であった。また、男性〇・九〇・〇%、一〇〇・〇%、

喉頭癌には100%も たばこ 癌に対する寄与率

たばこのがんに対する寄与率は、食物に次いで高いといわれている。特に肺がんに対する寄与率は、男性七一・五%と推定されている。中でも喉頭がんでは一〇〇%に近く、咽頭がん、食道がん、胃がん、肺がん、子宮がんにも寄与している。ここでは「喫煙と健康」(厚生省第二版)をもとに、報告する。

喫煙率は六〇%

わが国で一九九二年に実施された日本たばこ産業株式会社による喫煙者率調査報告によると、男性六〇・四%、女性二三・三%である。経年的にみて男性では、徐々に低下し続けているものの、女性では、横ばいの傾向を示している。

男性の二〇歳代を除いて高齢になるに従って喫煙率は低下している。地域別に喫煙率をみると、男女ともに、北海道の喫煙率が高い。

同調査に基づく喫煙者総数の推定数は、三三四九万人である。

一九八六年(昭和六一年)十一月に実施された、厚生省健康増進課による一万人四四二人を分析対象とする喫煙者の調査結果の概要によると、一九八〇年の調査に比べて、男女とも喫煙率が低下している。しかし、二〇歳代若年女性では、喫煙率の低下がほとんどみられていない。

また、喫煙者の生活習慣は、喫煙者の生活習慣量として、非喫煙者に比べて肥満で、運動する習慣が少なく、酒を多く飲む傾向があることが示された。

外国産ふえる

国内のたばこの総販売量は、一九八五年度より低下しつづけてきたが、一九八九年度より増加傾向がみられる。一九八五年度と比較した一九八八年度の総販売量は約一%低下であるが、一九八九年度では三・六%増加している。

一方、国産たばこの販売量は急速に低下しつづけて

いる。一九八五年度と比較した一九八八年度の総販売量は、九〇%に近づいている。それに比べて、外国産たばこの販売量は急速に増加し続けている。一九八五年度と比較した一九九〇年度の販売量は約六・八倍に増加している。しかし、この間の販売金額は約五・八倍の増加にすぎない。

ターゲットは日本

米国から海外に向けた輸出額は、二六億ドル(一ドル二二〇円)として約三二二〇億円)となった。そのターゲットは、日本と台湾それに韓国である。特に日本への輸出は増加し、一九八五年にはマーケットシェアが二%であったが、一九八八年には二%に増えた。

米国のたばこ販売会社は、女性をターゲットにしている。そのため、近い将来に男性対女性の割合は一対一になるであろうといわれている。

日本たばこ産業株式会社の商品マイルドセブンは、米国の販売を増加させているとの報告がある。マイルドセブンは、マルボロに次いで世界第二位のブランドである。

無煙たばこの害

無煙たばこが、諸外国とわが国で先進諸国で社会問題になっている。その背景は、①喫煙率がいくつもの国で低下しているが、たばこ会社は喫煙にかわる新しいマーケットを求めており、そのひとつが無煙たばこである。②無煙たばこが発がん性があることはIARC(国際がん研究機関)一九八五年とWHO(世界保健機関)一九八八年が認めている。③アイルランドと英国、それにベルギーが、無煙たばこを既に禁止していることとあげられている。

第三世界の喫煙の背景

これまで喫煙関連の情報

が十分には判明していないが、第三世界におけるたばこに関する生産、輸出、流通、価格や喫煙対策の状況が報告された。それによると、次の四点が指摘されている。

①人口の八〇%は低開発国に属している。中国だけで世界の喫煙消費量の二九・三%を占めている。

②第三世界の女性の喫煙率が低いことから、たばこ産業のターゲットにされている。

③本米は食糧の購入に充てるべき経費がたばこの購入に充てられている。

④たばこに関連した貿易の収支は大多数の発展途上国で赤字である。

また、第三世界における喫煙率の経年的な変化をみると、八〇の発展途上国のうち、四四ヶ国では消費が増加し、三三ヶ国では減少し、三ヶ国では不変であると報告されている。

たばこ乾燥材として森林が伐採され、森林破壊につながっていることが指摘されている。全世界における年間のたばこの生産量は五六六万トンであり、伐採された森林に対する植林のための予算額は、一五〇億ドルが必要であると試算されている。

米国の一九八〇年から一九八六年までのデータにもとづくと、肺がんの罹患率は、男性では十万人対五二・四から五五・五まで増加し、女性では二八・四から三六・六まで急増すると予測が報告されている。

四〇歳以下の肺がん患者は、その八〇%がたばこの影響であるという。

一方、マラウイにおいては、たばこの輸出が全輸出の七〇%、またジンバブエにおいては全輸出の二四%、全農産物の五八%がたばこであるなど、たばこに大きく依存している国もある。

生保業界、喫煙調査

「たばこを吸う人の方がたばこを吸わない人よりも死亡率が高いのに、生命保険料に差がないのはおかしい」という声が嫌煙団体や消費者団体の間から挙がっている。生命保険協会浦上敏臣住友生命保険社長も記者会見で「生保業界全体で、喫煙者の死亡率などのデータを集める」と語った。

非喫煙者割引

たばこを吸う人は、心臓病などにかかりやすい。またがんとその寄与率も三〇%と高い。それなのに、たばこを吸う人とすわない人が全く同じ条件で保険料を払うのはおかしい、という声が非喫煙者の間から挙がっている。

特に、先進諸国の中でも喫煙率が約六〇%と際立って高いわが国では、早急に対策を立てる必要がある。

米国の業界では三十年近い歴史を持つと言われる割引制度だが、わが国では二

三〇%が女性(〇・二七%)より有意に高率であった。

切除手術施行例は、肝細胞癌二二例(一九・〇%)、胆のう癌三九例(八三・〇%)、膵癌二二例(四六・二%)、腎細胞癌一〇七例(九九・一%)など。転移性肝癌および白血病を除く三三三例中二二二例(六六・四%)であった。

切除手術例の累積生存率は、一年九四・五%、三年八五・二%、五年八三・二%、八年八三・一%と極めて良好であった。

また、肝細胞癌、胆のう癌、膵癌、腎細胞癌手術例の累積生存率はそれぞれ一年九三・三%、九七・〇%、一〇〇・〇%、三

腹部超音波検診によって、従来予後不良とされていた肝、胆、膵、腎癌をはじめ、多くの悪性疾患が早期に多数発見されるようになった。今後、検診体制や事後管理システムを整備し普及していくことにより、多くの救命可能疾患の発見が期待できる。また、腹部超音波検診は、地域・職域の集団検診としても十分成立すると思われ、さまざまな課題を克服する努力とともに、今後の積極的な対応が望まれる。

給与の伸び 放射線技師がトップ

人事院の「職種別民間給与実態調査」(各年四月の平均支給額)によると、今年度の民間病棟の給与月額の伸び率がトップは診療放射線技師である事が分かった。

給料は需要と供給のバランスを反映する。ここしばらく看護婦不足が続いて、多くの救命可能疾患の発見が期待できる。また、腹部超音波検診は、地域・職域の集団検診としても十分成立すると思われ、さまざまな課題を克服する努力とともに、今後の積極的な対応が望まれる。

た。看護婦より伸び率が高かったことは近年なかったことだが、今年度は違った。

平成四年度と平成五年度の伸び幅をみると、診療放射線技師は一・〇七、三、七六、七五〇円、次が医師で一・五九、七九八、二九四、三〇六、九七六円、薬剤師は一・〇三、三〇〇、九〇五円となっている。

これを五年間の昇給率で見ると、最高は看護婦の一・九四、次いで薬剤師の一・七四、診療放射線技師一・七二、医師六・二%となっている。

医師の初任給は、大病院(従業員五〇〇人以上)が三二八、二六〇円、中小病院(同五〇〇人未満)が四〇四、一〇〇円と規模が小さい方が高い。一方、看護婦では、大病院一八九、一七五円、中小病院一八一、四一二円と医師とは逆である。中小病院では医師の確保がままならぬようだ。

新・登場

今、OESは頂点へ。

OES30

“OES30”シリーズ。開発コンセプトは、使いやすさ、人に対するやさしさ。観察性能の向上、チャンネル径の拡大化、挿入性の向上、耐久性・洗滌性の向上を実現しました。まさに、OESシリーズの頂点、理想型ファイバースコープの誕生です。

■OES30シリーズ

上部消化管汎用ファイバースコープ	十二指腸ファイバースコープ	OES TVシステム
GIF TYPE XQ30	JF TYPE 1T30	OTV-F3
GIF TYPE Q30	TJF TYPE 30	
GIF TYPE P30	大腸ファイバースコープ	
GIF TYPE N30	CF TYPE 30L/I/M	
GIF TYPE 1T30		

オリンパ光学工業株式会社 OLYMPUS オリンパ販売株式会社

SHIMADZU

画像診断の新時代を拓く

デジタルラジオグラフィ装置

IDR-1000 [施設検診タイプ・車載検診タイプ]

X線テレビ装置に付加するだけで高精密デジタルラジオグラフィ装置に変身します。

付加

X線テレビ装置 IDR-1000

島津製作所 本社 京都市中京区西ノ京桑原町1 医用機器事業部 (075) 823-1271

胃集検の現況と課題など

四七回関東甲信越地方会

第四十七回関東甲信越地方会は、平成六年二月十九日(土)千葉県対がん協会渡辺武氏が会長となり、千葉市文化センターで開かれる。特別講演に「胃集検の現況と課題」岐阜大学医学部教授土井偉彦(ひでたか)氏、講話は「胃集検の現場から」と題して、神奈川県労働衛生福祉協会消化器診断部長窪田博吉氏が話す。概要は次の通り。

- 午前の部
 - 九・〇〇〇九・二五受付
 - 九・二五〇九・三〇
 - 開会の辞。会長渡辺武
 - 九・三〇〇九・〇五
 - 一般演題(1)
 - 座長 多摩がん検診センター 野本一夫
 - 1、野田市胃集検十年間の成績 青木敏郎
 - 2、渋谷区に於ける胃がん集検について 渋谷区医師会 内匠昭
 - 3、胃集検におけるバリウム量と濃度の検討 千葉県対がん協会 森英司
 - 4、胃集検発見がんの初回群と逐年群の比較 茨城県総合検診協会 胃がん読影審査委員会 斎藤洋子
 - 一〇・〇五〇九・三〇
 - 一般演題II
- 座長 新潟県立がんセンター 佐々木壽英
- 5、長生村における胃集検とその事後管理について 長生村役場 池礼子
- 6、大腸がん検診精検受診率向上のための工夫について 柏市役所 松丸節子
- 7、セット検診の企画実施についての検討 横浜市立市民病院がん検診センター 吉田富子
- 8、免疫学的便潜血テスト陰性大腸癌の特長 亀田総合病院消化器内科 井上明美
- 一〇・三〇〇九・〇五
- 一般演題III
- 座長 横浜市立市民病院がん検診センター 今村清子
- 9、集検車に於ける抽出困難な前壁撮影の一手技 安房医師会病院 石川敏三
- 10、噴門部癌における間接X線写真の示現能について 群馬大学 第一内科 宮崎誠
- 11、胃集検で発見されたC領域胃癌の検討 安房医師会 原久弥
- 12、小・微小早期胃癌の間接X線所見 早期胃癌検診協会 早川尚男
- 一一・〇〇〇九・二〇〇
- 特別講演
- 司会 千葉県対がん協会 会長 渡辺武
- 「胃集検の現況と課題」
- 岐阜大学医学部教授 土井偉彦
- 一二・〇〇〇九・三〇〇
- 昼食(世話人会、千葉市文化センター5Fセミナー室)

精検施設三倍以上に 大腸癌集検に備えて

三越厚生事業団において、施設内集検として、毎年二万例の胃集検を総合検診として行ってきた。ラテックス法による便潜血反応を用いて、大腸集検を平成二年より開始した。平成三年度は六八二七例を対象として、二日法を採用した。結果は一、二であった。結果は六三八八名、九三・四％、一十、十都では四八％、六・八％であった。陽性者全例を精検すべき

第四六回地方会(前橋市、十月二日)一般演題で、三越厚生事業団の熊谷義也氏は「便潜血反応陽性者の選定法」と題して次のように話した。「精検能力のある施設が現在の三倍以上ないと、十分な大腸がん集検は不可能である」と。

手術の半数進行癌 三越厚生事業団において、施設内集検として、毎年二万例の胃集検を総合検診として行ってきた。ラテックス法による便潜血反応を用いて、大腸集検を平成二年より開始した。平成三年度は六八二七例を対象として、二日法を採用した。結果は一、二であった。結果は六三八八名、九三・四％、一十、十都では四八％、六・八％であった。陽性者全例を精検すべき

精検施設が足りない 二次精検の結果十都府に進行癌が多くなるといわれる傾向はなかった。このことは、本方式の基本的な考え方と矛盾している。今後は精検能力のある施設を現在の三倍以上に必要で、現在の状態では十分な大腸集検は不可能であると考えられた。

期限表示が有用 厚生省生活衛生局長の私的検討会である「食品の日付表示に関する検討会」(座長・竹中浩治厚生省年金事業振興事務理事)は、十一月十五日、基本的に、食品の品質保持の期限の表示(期限表示)を行う方が有用との報告をまとめ、柳澤健一郎生活衛生局長に提出した。

胃がんと緑黄色野菜の関係 米国の日本人の胃がんの頻度は三分の一に減っているが、ブラジルの日本人の胃がんはそれほど減っていない。ブラジルの醤油は日本のより塩辛く、日本食レストランの味の付けも塩辛い。戦前の日本の味付けはこんな塩辛かったか、というほどである。日本の中で胃がんが多い東北・中部地方、日本海側の秋田、山形、新潟などの各県では、食塩摂取量は一人当たり一日一五グラム以上と、胃がんが最も少ない沖縄の一日八グラムと比べて二倍近くである。ところが、岩手や宮城では食塩の摂取が秋田並に多いにもかかわらず、胃がんが少なく、その原因として食事

お年寄り 七割が病院死 一九九二年(平成四年)に亡くなったお年寄り五十五万九千四百二十一人の死亡場所を厚生省が集計したもので、六九％が病院で亡くなった。七〇年には一七％、八〇年には四一％と年々増え続けており、今回は十人に七人が病院で死んだことになる。一方、自宅で亡くなったお年寄りは二五％で、七〇年の七七％、八〇年の五一％などに比べて大幅に減っている。過去最低である。

食事の西洋化と結腸がん 大腸がんのなかでも結腸がんの増加は、食事の西洋化によるものとみられている。エネルギー摂取量をみると、日本人一人当たりの総エネルギー二〇〇〇キロカロリー(脂肪一五％、炭水化物六〇％)によって取られるようになり、米国のNIHが提唱する理想的な食事に非常に近い。増加する傾向にあるとはいえず、日本

知って●おきたい癌の知識 Q たべもののがんの関係がよく言われるが、がんを予防する食事はありますか? A 緑黄色野菜や根菜類中の食物繊維が消化器がんを予防する。胃がんと食道がん、結腸がんなどは、長年の食事に影響が大きい。米国のスーパーマーケットではがんにならない食事コーナーまで設けられていて、がん予防への熱意がびっくりにせられる。胃がんは、死亡一位のガンであるが、最近死亡率が大幅に減ってきた。その現象が検査などの成果なのか、罹患率そのものも減っているのかは議論があるが、罹患率も横ばいからやや減少し始めたようである。その理由として食塩摂取の減ったことがあげられる。戦後の食生活の欧米化と冷蔵庫の普及により塩漬け食品を食べなくなりました。また、高血圧対策として全国的に行なわれた減塩の勧めなどが、結果的に胃がんの減少につながったと考えられる。

最近減ってきた日本人の胃がん死亡率 胃がんと食道がん、結腸がんなどは、長年の食事に影響が大きい。米国のスーパーマーケットではがんにならない食事コーナーまで設けられていて、がん予防への熱意がびっくりにせられる。胃がんは、死亡一位のガンであるが、最近死亡率が大幅に減ってきた。その現象が検査などの成果なのか、罹患率そのものも減っているのかは議論があるが、罹患率も横ばいからやや減少し始めたようである。その理由として食塩摂取の減ったことがあげられる。戦後の食生活の欧米化と冷蔵庫の普及により塩漬け食品を食べなくなりました。また、高血圧対策として全国的に行なわれた減塩の勧めなどが、結果的に胃がんの減少につながったと考えられる。

お年寄り 七割が病院死 一九九二年(平成四年)に亡くなったお年寄り五十五万九千四百二十一人の死亡場所を厚生省が集計したもので、六九％が病院で亡くなった。七〇年には一七％、八〇年には四一％と年々増え続けており、今回は十人に七人が病院で死んだことになる。一方、自宅で亡くなったお年寄りは二五％で、七〇年の七七％、八〇年の五一％などに比べて大幅に減っている。過去最低である。

各種便秘症の治療に……

〈効能・効果〉

- 各種便秘症
- 術後排便補助
- 造影剤(硫酸バリウム)投与後の排便促進
- ※大腸検査(X線・内視鏡)前処置における腸管内容物の排除(液剤のみ)

緩下剤(ピコスルファートナトリウム製剤)

ラキソベロン錠・液

Laxoberon

■健保適用

●用法・用量、使用上の注意等につきましては製品添付文書をご参照ください。

※1992.4改訂

販売 株式会社サワフジ TEIJIN 代理店 Fher GmbH (資料請求先) 藤沢薬品工業株式会社薬事本部 帝人薬工業株式会社薬事本部

粘膜防御 胃炎・胃潰瘍治療剤

ケルナック カプセル 細粒

植物抽出・精製製剤 一般名:プラウトール(指) 健保適用品

効能・効果:①下記疾患の胃粘膜病変(びらん、出血、発赤、浮腫)の改善—急性胃炎、慢性胃炎の急性増悪期。②胃潰瘍。

使用上の注意は添付文書をご覧ください。

三井株式会社 三井薬品株式会社 千104 東京都中央区銀座7-7-12

KELNAC 93.1

都 県
だ よ り

茨 城 県

消化器集検の現状
胃がん検診

(1) 検診実施体制

本県における老人保健法に基づく胃がん検診は、茨城県成人病検診管理指導協議会胃がん検診実施要領を経て、茨城県胃がん検診実施要領が定められている。この要領では、一次検診を行う検診機関の登録、読影委員会の設置、精検医療機関の登録、精検者に対する追跡調査の実施等、細部にわたる実施上の取扱いが定め



野沢 知行

られている。県内で胃集検を実施している検診機関は、当協会を含め三機関、また保健所でミニドックを実施している四保健所を含めると合計七機関が登録されている。登録にあたっては、技術者の管理体制、撮影機器の保守管理体制、読影体制、検診記録等の整備など諸要件が義務づけられている。また、医療機関検診では茨城県胃がん検診実施要領による地区医師会が読影管理委員会を設置することと定められており、その読影は「日本消化器集検検診学会認定医等十分な経験を有する二名以上の医師」により行うこととされている。現在県内では水戸市医師会ほか数カ所の地区でこの方式による医療機関検診が実施されている。

なお、精検受診者の追跡調査及び要精検者の登録管理については、県の事業として実施され、他の検診機関や医療機関の分まで合わせて茨城県総合健康診査協会に委託がなされ、要精検者の管理が一元的に行われている。この制度は他のがん検診についても同様である。

平成四年度における胃がん検診の実施状況は、地域検診で七〇、三七五人、職域検診で二九、四六七人の計九九、八四二人実施し、そのうち要精検者は二二、三〇四人で要精検率二二・三%、精検受診者数九、一五〇人、七四・四%で要精検率、精検受診率とも前年度と大きな変化は見られなかった。しかし、精検受診率は全国平均のレベルより約八%ほど低い状態が続いており、市町村等関係者の努力が必要と思われる。発見胃がん数は一〇二人で昨年より七人減、発見率

ではほぼ同率であった。発見胃がん一〇二人のうち早期胃がん割合は六二・七%であった。また、本会では要精検になつた者のうち希望により施設内で内視鏡検査を実施し、精検受診者の九・五%にあたる八六六人を実施した。発見胃がんは一人であり、うち八人が早期胃がんであり、うち七人が外部精検により約一〇%高い発見率であった。

となつているが、特に検診精度の確保や効率の良い検診の実施を義務づけている。また、精密検査実施医療機関は、県大腸がん部会への登録制になっており、その登録の要件として、①院内において注腸X線検査を行えること、②院内において内視鏡検査が行えるか又は内視鏡検査を行う医療機関を紹介できること、③大腸がん精密検査追跡調査に協力できること、④発見患者の手術、治療レポート等の収集に協力できること、としており、登録されると「大腸がん検診精密検査実施医療機関名簿」に登録し、市町村等関係機関に対して周知がなされている。

平成四年度における大腸がん検診は、県内八七市町村中未実施市町村は二町村のみで、ほぼ全域で実施されている。本会では七三市町村を実施した。検体容器配布者数は八一、〇〇〇人でそのうち検診受診者が六八、三七八人、容器の回収率が八二%と高率であった。平成三年度までは一日法で実施しており、容器回収率も年々上昇はしていたが、六〇%台であり検診効率はあまり良い状態とは言えなかった。二日法では検体の採取方法、保管方法等受診者への説明がより細部にわたって行われていることから、受診者の関心が高まったことも高率の一因と思われる。

要精検者は五、三三一人(要精検率八%)、うち精検受診者が三、五五六人(精検受診率六六・七%)で未受診者が多いのが問題となっている。これは精検医療機関の偏在や特定医療機関への集中、精検受診者の苦痛等いくつかの要因が考えられるが、いずれにしても受診者へのなお一層の啓発が必要と思われる。

発見胃がんは一四三人(発見率〇・二二%)で一日法より〇・〇四%上昇した。また、精密検査の実施方法を見ると県内一三二医療機関の約半数で注腸X線検査のみで精検が行われているが、年々内視鏡検査の実施も増加傾向にある。

(副) 茨城県総合健康診査協会 検診部長 野沢 知行

至急二次検診の重要性

— 癌、潰瘍の発見高い —

がんの発見率が高い

当財団において、年間七、八万人の胃集検受診者中、急いで精密検査を必要とする者に対して、読影が済み次第通知し、通常より早急に優先して精密検査を行なう方法をとっている。(以下至急精密検査といふ)

この至急精密検査については昭和六十三年、平成四年度までの過去五年間の状況を検討した。結果の内訳は、六〇九名中、がん二四・三%、ポリープ七・九%、潰瘍三二・五%、胃炎一〇・五%、異状なし五・四%であった。これに対して、一

般の精密検査結果は、がん一・二%、ポリープ九・四%、潰瘍四・四%、胃炎三七・六%、異状なし二一・〇%であった。

比較すると分るように至急精密検査では、がん・潰瘍などの治療を要する者が多く、異常なしは少ない結果となつている。未受診者についても、至急精密検査では四・四%、一般精密検査では一一・七%と低率となつている。

至急検診は有意義 集団検診という多数者を扱う中で、通常よりも有所見の疑いが強いと判断された時点で優先して対象者

第四十六回地方会(十月二日、前橋市)の一般演題で、群馬県健康づくり財団の河内加代さんは「胃検診における至急二次検診の意義(第二報)」について次のように話した。「要精検のうち未受診者を減らし、過度の心配や検査への不安を取り除ける」これはその抄録である。

を、次の段階へすすめることができ、この至急精密検査が取り扱いは実施は大変意義があると思われる。自分が健康だと思つている対象者に対し、必ず受診に結びつけるため、精密検査になつた理由や問診票の状況などを、なるべく詳しく担当者で連絡するともなつて、早く精密検査になつたという過度の心配や検査への不安を取り除くような指導を依頼している。

未受診者を減らす 今回のまとめからも、未受診者を一人でも減らすことは今後の課題として再認識した。現在地域で精密検査実施が増えているため結果未把握となつている者もいると思われ、検診機関の保健婦として、実施主体の担当者、医療機関との橋渡し役として今後も努力したいと考えている。

高年齢化の速度世界一 高年齢化の速度が世界一早い日本の実態が明らかになつた。日本大学人口研究所が、日本医師会の委託を受けて調査したもので、六十五歳以上の高齢者が全体の二〇%に達するに、わずか二十二年しかかからない。寝たきり、痴呆看護はこの三十五年間で十五人に一人から二人に一人になるという。

介護負担は激増 寝たきり老人は九〇年に八十一万四千二人であるが、二〇〇〇年には二〇七万七千人、二〇二五年には二八八万五千二人になり、三十五間で二・八倍になる。痴呆性老人は九〇年では百四十四万三千人、二〇二五年では三百二十一万五千人となり、実に二・二倍になる。お年寄りの介護を専門主婦が担うという現状が将来も変わらないとすると、寝たきり老人または痴呆性老人を介護する確率は、この三十五間で十五人に一人からほぼ二人に一人という急増ぶりである。

二〇〇七年がピーク 日本の総人口は今後も毎年増加を続け、二〇〇七年には一億二千八百六十四万人に達する。その後緩やかに減少し、二〇二五年には一億二千七百万人になる。

Table with 3 columns: Country, 2025 Projection, 10% Increase, 20% Increase. Rows include Japan, US, Sweden, Finland, Canada.

高年齢化は世界一 六十五歳以上の高齢者の占める割合は九〇年の二・八%から二〇〇〇年には一七・〇%、二〇〇七年には世界で初めて二割に達し、二〇二五年には二七・二八%に達するという。

Advertisement for FUJIFILM medical imaging films. Includes text: システムで考えたイメージングフィルム。富士写真フィルム株式会社, 富士メディカルシステム株式会社.

Advertisement for DAINABOT medical equipment. Includes text: 胃癌、胃ポリープ、萎縮性胃炎など、胃粘膜に萎縮を伴う疾患の指標として有用です。ダイナボット株式会社.

高齢者世帯は12% 国民生活基礎調査

平成四年

保健、医療、年金、福祉、所得等を調べる「国民生活基礎調査」の平成四年版が、このほど厚生省から発表された。平均世帯人員は二・九九人で、はじめて三人を割った。また、高齢者世帯は一・一八%で、前年を三・七%も上回っていること、などが分かった。

平均世帯人員二・九九人
平成四年六月四日現在の我が国の世帯総数は四、一三二万世帯で、前年に比べ七〇万四千世帯、一・七%の増加であり、平均世帯人員は二・九九人となっている。

世帯人員別の世帯数をみると、「二人世帯」が九〇七万二千世帯で最も多く、次いで、「一人世帯」八九七万四千世帯、「四人世帯」八六四万六千世帯であり、世帯人員三人以下の世帯は増加傾向を、四人以上の世帯は減少傾向を示している。

「夫婦と未婚の子のみの世帯」は三七%
世帯数を世帯構成別にみると、「核家族世帯」が二四三万七千世帯（全世帯の五九・〇%）で最も多く、次いで、「単独世帯」八九七万四千世帯（二一・八%）、「三世帯世帯」五三九万世帯（一二・一%）となっている。

また、世帯構成別構成割合の推移をみると、「単独世帯」、「夫婦のみの世帯」の割合が上昇傾向であり、「夫婦と未婚の子のみの世帯」、「三世帯世帯」の割合が低下傾向となっている。

「高齢者世帯」二・一八%
世帯数を世帯類型別にみると、「高齢者世帯」は四八八万一千世帯（全世帯の一・一八%）であり、前年に比べ七十七万世帯、三・六%増加している。また、「母子世帯」は四十七万八千世帯（同

「六五歳以上の者のいる世帯」は一・八八万四千世帯であり、全世帯に占める割合は二・八%となっている。これを世帯構成別にみると、「三世帯世帯」が四三三万八千世帯（六五歳以上の者のいる世帯の三六・六%）で最も多く、次いで、「夫婦のみの世帯」二七〇万六千世帯（同二二・八%）、「単独世帯」一八六万五千世帯（同一五・七%）となっている。

ゾル造影剤と発泡剤の問題点

使い方、使う時期

第四十六回地方会（十月二日、前橋市）の一般演題で、慶応義塾大学の佐藤忠志さんは「胃がん検診に使用されるゾル造影剤と発泡剤の問題点」と題して、次のように話した。「胃がん検診にはゾルではなく粉末を使う、発泡剤はバリウムの使用前には投与しない。そうすれば発見率は向上する」と。

胃がん検診に進歩なし？

平成二年度消化器集団検診全国集計では、五〇歳以上男性胃がん発見率は〇・二五%、同女性〇・一九%で、この集計を始めた昭和五八

放射線技師部会

年度以降、発見率は男性〇・三%、同女性〇・一三%を越えていません。都がの西沢護先生は、平成五年三月、消化器集団検診で、アトランダムに選出した五〇歳以上の男女一七、九七六人に精密なパンエンドスコプ検査を施行し、「男性二・〇%、女性一・一%の胃がんが発見された」と報告しています。この数字を比較する限り、胃がん検診で際立った進歩は無かったといえます。

平成三年、全胃放連の村西らが行った「全国胃集検実態調査報告」によれば、車検診人員約五六〇万人の九〇%がゾル造影剤を使用し、胃がん検診全体の八四%がバリウムを飲ませる前に発泡剤を投与しています。ゾル造影剤の使用とバリウム飲用の発泡剤投与、この二点が胃がん発見率を停滞させている大きな要因と考えます。

ゾルでなく粉末粒子を用いた胃がん検診は、バリウムを飲む前に発泡剤を投与すれば、粘膜表面での酸とアルカリの激しい化学反応、反応物質の酒石酸ナトリウム、シリコン樹脂、炭酸ガスによる胃液分泌作用の変化、それらが胃粘膜に作用し付着を悪くするだけなく、バリウムも変化させます。バリウム粒子には粉砕粒子と合成粒子とがあり、粉砕粒子は合成粒子より濡れ易いため、適量の水を入れ手で数回振れば懸濁でき、手間がかからず、寒冷地使用で凍結の心配もなく、しかも良い造影画像が得られます。胃がん検診にゾルではなく粉末を使用し、発泡剤はバリウムの服用前には投与しない、それによって発見率を向上できると考えます。

ゾル造影剤は粉末製剤より胃粘膜の示現能が悪い。

胃間接7枚以上撮影の実際 C領域の透視・撮影の一考察

第二十六回放射線技師部会は、九月十一日新潟市のホテル「アクアピア新潟」で開かれた。一般演題六題のうち「胃間接七枚以上撮影の実際」（新潟市医師会メジカルセンター 杉山精一）と「C領域の透視・撮影についての一考察」（栃木県保健衛生事業団、大窪英明）の二つを紹介する。

間接七枚以上撮影の実際
目的 平成二、三年度の三年間に七枚以上撮影した二、三〇一人が、胃集団検診の疾患発見にどのような意義があったか検討した結果を報告する。新潟市住民の胃集団検診のフィルム枚数は、七枚以上として技師に一任されており、特に制限はない。

七枚以上撮影する場合
1 全領域の抽出
a 重なりをさける、十二指腸とA領域、十

二指腸と胃角、胃角と脊椎
b 胃形により（特に牛角胃）
2 少しでも疑いを持ったとき
3 異常であろうと判断したとき（結石・石灰等も含む）
4 1、3共通・適宜圧迫

受診者数と撮影枚数
受診者数一九、八六三人、七枚撮影一七、五六二人（八八・四%）、七枚以上撮影二、三〇一人（一一・六%）

結果
1 胃が三八（うち早期がん二）五五・三%胃ポリープ五〇・二%胃潰瘍四五・〇%胃潰瘍癒癒一七・九%が七枚以上撮影群から発見された
即ち、これらの疾患の約五〇%は、撮影中疑いを持ったが、異常であろうと判断したことになる。この率が高いほど、読影上の情報を多く提供したことになる技師の注意力、判断力の指標となると思われる。

2 撮影中の技師の眼が第一段階のスクリーニングの役を果たす結果、七枚撮影群の要精検率は、九・一%に低下し、受診者全体でも一〇・六%となった。要精検率の高低は技師にも責任があるといえよう。

C領域の透視・撮影についての考察

目的 C領域は、バリウムの付着性が悪く、示現が難しい。集検という限られた時間・フィルム枚数の中で、見落しのない透視・撮影について検討した。

方法（半立位右回転透視）
C領域の見落しを防ぐために上記の透視法を考案した。半立位第二斜位（振り分け）撮影後に被験者をゆ

TOSHIBA 集団検診用として開発した、インバータ・ジェネレータを採用。

胃部集検用X線システム
● X線高電圧装置に集団検診用として新たに開発したインバータ・ジェネレータを採用。
● 省エネルギー、省スペースタイプのX線装置です。
● 検査効率を向上させるABC、AEC、ATR、オートアイリスなど多くの自動制御機構を標準装備。
● 操作性に優れた透視撮影台も併せて、より効率的に集団検診が行えます。さらに、スーパー・メタルL.L.、カーボンファイバー・天板など、鮮明な画像を得るために最先端独自の先進技術を採用、価値ある検査を実現します。

オーバートーブルチューブ式 間接用透視撮影台 DTP-500A
アンダーテーブルチューブ式 間接用透視撮影台 DTP-600A

株式会社 東芝・東芝メディカル株式会社 / 本社：東京都文京区本郷3丁目26番5号 ☎113-03(3818)2111(総合案内)

世帯の割合（全国は一・一八%）を都道府県別にみると、鹿児島県が二五・四%で最も高く、次いで、高知県二二・四%、愛媛県一九・八%となっている。

一方、割合の低いのは、埼玉県七・一%、千葉県七・二%、愛知県七・八%となっている。総じて、西日本に「高齢者世帯」の割合の高い県が多くなっている。

高齢者のいる世帯は二八・八%
「六五歳以上の者のいる世帯」は一・八八万四千世帯であり、全世帯に占める割合は二・八%となっている。これを世帯構成別にみると、「三世帯世帯」が四三三万八千世帯（六五歳以上の者のいる世帯の三六・六%）で最も多く、次いで、「夫婦のみの世帯」二七〇万六千世帯（同二二・八%）、「単独世帯」一八六万五千世帯（同一五・七%）となっている。

世帯構成別構成割合の推移をみると、「三世帯世帯」は低下傾向、「夫婦のみの世帯」、「単独世帯」は上昇傾向となっている。

公的年金受給三六%
公的年金・恩給の受給状況をみると、受給している世帯は一四八二万五千世帯で、全世帯の三六・〇%が受給している。これを「六五歳以上の者のいる世帯」についてみると、受給している世帯は、前年より二〇万五千世帯増加して二一四万五千世帯となり、その割合は九六・四%となっている。

夫婦単位で受給状況を見ると、ともに六〇歳以上では「夫婦とも受給している」が七一・九%、ともに六五歳以上では八八・八%となっている。

バリウムの付着が悪い場合でも辺縁は明瞭な線となる。回転透視しながらこの辺縁を確かめる事により、C領域のチェックが可能である。

結果・考察
バリウムの付着が悪い場合でも辺縁は明瞭な線となる。回転透視しながらこの辺縁を確かめる事により、C領域のチェックが可能である。

X線BaSO₄造影剤
BARITOP
ゾル：150%・120%・110%・100%
粉末：バリトッパ

Balgín
ゾル：S2号・バムスター-S130・Sゾル3号
注腸専用ゾル：ネオダルムゾル
粉末：ネオバルギン共成
補助剤：バルギン発泡顆粒・消泡液

Kaigen 株式会社 カイゲン
大阪市中央区道修町2丁目5-14
大阪・東京・横浜・大宮・名古屋・福岡・仙台・札幌・広島・金沢・高松

Barytgen
バリトゲン ゾル 100W/V%包装 (200ml・250ml・600ml・5ℓ)
バリトゲン ゾル 120W/V%包装 (200ml・250ml・300ml)
バリトゲン ゾル 145W/V%包装 (200ml・250ml)
バリトゲン 発泡顆粒 個人包装 (40包入・50包入) 2.5g・3.5g・4.5g・5g
バリトゲンデラックス 200g×75袋・600g×25袋

伏見製薬株式会社東京営業所
〒181 東京都三鷹市北野2-6-47 TEL 0422-49-2430

がん予防には食事を… —国際栄養学会に出席して—

新潟県成人病予防協会事務局長の若井静子さんは、九月二十七日からオーストラリアで開かれた第十五回国際栄養学会に出席された。日本のがん予防十二カ条に似ている「がん予防七カ条」などが取り上げられ、食品の摂り方ががん予防に関係があることが力説された。以下は若井さんの「オーストラリアへの旅」である。

オーストラリアへ 旅して

オーストラリアは広い！面積日本の二六倍、人口十分の一。南半球は今が春。九月二十七日から十月一日まで、南オーストラリア州の州都アデレードで第十五回国際栄養学会が開催され、ポスターの部に参加することができた。この五月月演題申し込みから原稿作成まで多くの方から助けをいただいた。九月二十五日午後九時一五分成田を飛び立って一路シドニーへ。乗り継いで二六日十一時四十分、目的地アデレード着。日本との時差は三十分で、あまり時差の影響は受けなくて済んだ。トレンズ川のはとの会議場で早速会議登録

タヌーンティーのサービスがあり、また、各社の展示コーナーが設けられていた。この中で、目にしたのがアデレードの対がん財団のリーフレットで、食生活に係わるCancer Reduce Your Riskの「あなたと家族のために良い食品を選びましょう」。



CANCER
Reduce your risk.
EAT
Fruit 'n' Vegetables
Low Fat Foods • Breads 'n' Cereals

7 パラエティに富んだ食事をする。さあ！きょうからスタート！あなたの健康のために食べよう！日本人の食生活とは食習慣が異なる、多少の差はあるが、がん予防の食事のキャパシティに興味を持った。また、オーストラリア国民の日常の食生活における食品の組み合わせ「ES45+FOOD & NUTRITION PLAN」のパンフレットも出しており、高コレステロール、高血圧、心臓病、がんの予防のために、食事と栄養について、年齢に対応した食事プランをサンプルメニューとしてPRしている。

リと脳細胞を障害します。控えたり、やめたりすることが賢明です。骨粗鬆症を防ぎ、折れにくい骨に年をとってくると骨粗鬆症が起これば、骨が折れやすくなります。予防するためにはカルシウム、良質のタンパク質、ビタミンDを十分とる。牛乳も忘れずに。常に頭を使うように 機械は使わずにしているとサビつきます。住む人のいない家はたちまち老朽化します。人間の脳もこれとまったく同じで、使っていないと働かなくなってしまうのです。つとめて本や新聞を読んだり、手紙や日記などを書いたりする習慣をつけること。趣味をもつ、いきいきと趣味をもつて自分の好きなことをやっていると自然に頭や体を積極的に使うこと

13%が一年以内に退職 看護協会基礎調査で

日本看護協会(有田幸子会長)が実施した看護婦基礎調査で、新しく病院に採用された調査対象の看護婦のうち一三%は年度途中で退職していることが分かった。新規採用者のうち年度末までに残った者が六割に満たない病院も八%あった。夜勤回数が多いなど、待遇が悪い民間病院では退職率が高いことも分かった。

13%が一年で退職

この基礎調査で、はじめに退職率の調査項目を取り入れた。この調査では国公立や大病院のほか、民間病院など二千七百五十八病院から回答を得た。それによると、新しく採用された看護婦のうち年度末まで働いていた人の割合は全国平均で八六・六%。三万六千四百九十二人のうち四千九百九十四人が年度途中で退職していた。

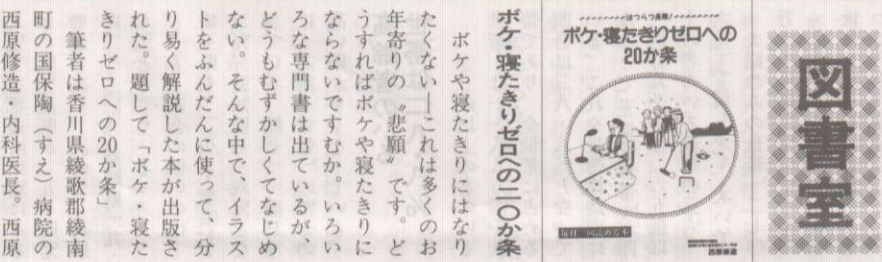
退職率は一・三%

病院の種類別で見ると、存続率が低く、途中退職者が多かったのは個人病院と民間医療法人の七九%台だった。労働福祉事業団の国立病院は存続率が最も高く九六%。国立病院と日赤病院は九三%、都道府県や市町村立病院は、ともに九一%台だった。



一年間のうち全看護婦の

個人病院は夜勤十回以上働きたいのバロメーターの一つである平均勤続年数は、全国平均で八・三年。都道府県立、国立療養所は十一年、市町村立は十年、国立労働福祉事業団と日赤は八年、個人病院は最も短く五年、私立大病院、医療法人が共に六年となっている。



図書室
ポケや寝たきりゼロへの20か条

年寄りの多い地域で診療にあたり、ポケや寝たきりの現実をみて来た。地域のホームドクターや行政と連携した在宅医療システムづくりや在宅看護支援センター所長として活躍している。一九九〇年にはポケや寝たきり老人約一〇〇万人、寝たきり老人七〇万人だが、十年後の二〇〇〇年には約一五〇万人と約一〇〇万人にふえる。さらに二一世紀(二〇二〇年頃)には国民の四人に一人は六五歳以上という「超高齢社会」を迎える、というようなデータも入れて分かり易く説明している。



GOUHIは、Quality of ulcer healing (潰瘍治癒の質)の略です。
胃潰瘍治療剤
ムコスタ錠 100
Mucosta tablets レバミピド製剤

肥満があると、糖尿病、高血圧、動脈硬化、脳卒中などの原因になり、ポケや寝たきりにつながります。肥満の予防、解消のために最も大切なことは、間食や夜食を控えること。酒タバコは、ポケや寝たきりの促進剤。酒もタバコも、ジワリジワ入りで書かれていく。この本の中からいくつか拾ってみると

編集委員	厚生連長岡中央総合病院 原 敬治
東京都市防医学協会 神保 勝一	東京都市防医学協会 福田 ジュン
千葉県がんセンター 林 学	神奈川県防医学協会 神奈川 信吾
茨城県総合健康センター 追田 昌文	東京都立台東病院 鈴木 清孝
千葉県対がん協会 高田 貞市	国立横須賀病院 大橋 秀一
調布市役所 小林 ユキコ	

編集後記

製品によって事故が起きた場合、メーカーに責任を求め製造物責任(P.L)制度導入について審議している国民生活審議会(首相の諮問機関、会長・加藤一郎氏)は、答申の最終案をまとめた。それによると、「推定規定」は認められていない。これでは何のための消費者保護かと疑いたくなる。トップは「救命時間と効用値について、東北大久道茂教授)にしました。がん

になり、趣味を通じて人間関係の輪がひろがり、社会とのつながりを強くすることも期待できます。昔から、お年寄りにはできるだけ何もさせないで、じつとしてもらっていた方がよいという考え方があります。しかし、このことがかえって心身の機能の低下を招き、寝たきり、ポケにさせてしまうのです。家族のために自分が必要であると感じることが、お年寄りの自立心や生きがいにつながるのです。生活に節目をつける 朝起きたら着替えをして、身だしなみを整え、家族と一緒に食事をし、一日中を規則正しく活動的に過ごす。そんな生活パターンを作り上げたものです。 など、メデイカルレビュー社出版(〇二二六三九一七四)